

第 32 回 廃棄物資源循環学会 研究発表会講演原稿募集について

開催日：2021年10月25日(月)～10月27日(水)

開催場所：岡山コンベンションセンター（ママカリフォーラム）
（〒700-0024 岡山県岡山市北区駅元町 14 番 1 号）

※開催形式はハイブリッド方式（現地参加・オンライン参加の併用）を予定していますが、新型コロナウイルスの感染状況に応じて、全面オンライン形式になる場合があります。

最新情報は研究発表会専用ページ（<https://jsmcwm.or.jp/taikai2021/>）にてご確認ください。

主な日程等

- ① 講演原稿の受付期間 6月21日(月)～7月26日(月)18時
学会ホームページの登録画面上から、演題名、著者名、所属等を入力してください。
登録には会員番号（共著者も）が必要です。
受付期間終了後は一切原稿を受理できませんのでご了承ください。
- ② 参加案内（プログラム等）の学会 HP への掲載 9月中旬頃（予定）
参加案内はホームページからのダウンロードとなります。印刷版は発送しません。
- ③ 事前参加申込受付（発表者必須） 8月6日（金）～9月27日(月)（予定）
ホームページ上で事前登録をお願いします。振込期限は10月1日(金)となります。
振込後の返金はいかなる事由があっても原則返却しません。
- ④ ポスター発表等 Web 掲載資料の提出 9月上旬（予定）～9月20日(月)（予定）
Webへ掲載するスライド・ポスター（PDF版）の提出をお願いいたします。
- ⑤ 事前参加申込者への電子版講演原稿ダウンロード用パスワード発行 9月下旬（予定）
講演原稿はホームページからのダウンロードとなります。CD版は作成しません。

※執筆要領等の詳細については、学会ホームページ（https://jsmcwm.or.jp/?page_id=1586）の研究発表会最新情報をご覧ください。

参加費について

正会員、シニア会員、公益・賛助会員所属 事前申込 8,000 円、当日受付 10,000 円

学生会員、個人市民会員、登録団体市民会員 事前申込 4,000 円、当日受付 5,000 円

非会員 事前申込 12,000 円、当日受付 15,000 円

事前申込のお願い：大会 1 日目は 8:30 の受付開始、9:30 の発表開始を予定しております。例年は 100 名を超える当日受付が発表開始前に集中して窓口が混雑しますが、新型コロナウイルスの感染防止の観点から、可能な限り事前申込にご協力をお願いします。なお、参加費の返却は一切いたしません。意見交換会の参加費については、決まり次第学会ホームページ等でお知らせいたします。

<問合せ先> (一社)廃棄物資源循環学会事務局
〒108-0014 東京都港区芝 5-1-9 豊前屋ビル 5 階
TEL : 03-3769-5099 FAX : 03-3769-1492 E-Mail : jimuj@jsmcwm.or.jp

講演原稿の募集要項

①内 容：廃棄物、資源循環に係わる調査研究の成果であり、言語は日本語とします（英語発表希望者は国際セッション募集要項をご覧ください）。なお、以下の内容は受け付けません。

- 科学的・客観的なデータの提示がないもの
- 過去に発表があり新しい知見が加えられていないもの
- 自己宣伝に終始しているものや、講演原稿タイトルに商品名を含めているもの
- 企画段階のシステム紹介であるもの
- 他者を誹謗中傷する内容を含むもの

※ さまざまな分野・専門の人々が読むことを念頭において、研究の目的、考え方、手法および結論がわかりやすいように記述してください。

②開催形式：ハイブリッド方式（現地参加・オンライン参加の併用）を予定していますが、新型コロナウイルスの感染状況に応じて、全面オンライン形式になる場合があります。

③発表区分：発表件数の上限は、講演者（講演原稿に○がつく方）お一人につき、口頭発表、ポスター発表をそれぞれ1件とし合計最大2件までとします。発表申込み1件ごとに、発表方法・参加方法の組み合わせを下記の(1)～(4)から選んでいただきます。

・口頭発表・ポスター発表の発表方法の最終決定は学会が行います（口頭発表からポスター発表に変更をお願いすることもあります）

- (1) 口頭発表（現地参加）：発表10分、質疑応答5分（交替・作業入替含む）の予定。
- (2) 口頭発表（オンライン参加）：発表10分、質疑応答5分（交替・作業入替含む）の予定。ビデオ会議ツールを利用できる方を対象とする。
- (3) ポスター発表（現地参加）：発表内容のポスター（PDF）を研究発表会開催期間中にweb上に掲載する（事前提出）。また、ポスターを発表会場に掲示し、指定の時間帯に発表討論を行う。
- (4) ポスター発表（オンライン参加）：発表内容のポスター（PDF）を研究発表会開催期間中にweb上に掲載し（事前提出）、指定の時間帯にビデオ会議ツールを用いたショートプレゼンテーション及び討論を行う。

※ (3)ポスター発表（現地参加）を除き、(1)(2)(4)の全ての画面・音声は発表会場で映写・音声出力するとともに、ビデオ会議ツールを用いてリアルタイム中継する予定です。

※ 参加方法（現地参加・オンライン参加）の選択については、9月下旬～10月上旬を目途に参加者の希望を再確認する予定です。口頭発表は、オンライン参加→現地参加、現地参加→オンライン参加が可能です。ポスター発表は、オンライン参加→現地参加への変更は可能ですが、(3)ポスター発表（現地参加）はオンライン中継しませんので、現地参加を必須とし、後日のオンライン参加への変更は不可としますのでご注意ください。

※ 申込時に「オンライン参加」を選択された発表者には、ご自身の研究室等からビデオ会議ツールを用いてオンライン発表・議論に参加いただくことを想定しており、発表会場に会場いただく必要はありません。ただし、9月下旬～10月上旬の再確認の際にオンライン参加→現地参加に変更される場合、各発表会場内に設置するPCを使用して発表・議論いただくことも可能です。

※ 相互に関連する数編の研究発表は、1編のみを口頭発表、残りをポスターとすることを原則とします。また、連続口頭発表の要望には応じられません。

※ ビデオ会議ツールを利用した発表については、ホスト数等に限りがあるため、例年よりも発表数を限定させていただく可能性があります。なお、学会で採用するビデオ会議ツールソフトウェアは未定です。ご了承ください。

④講演資格：講演者は下記のとおりとします。

- (1) 講演申込時までに2021（令和3）年度までの年会費を完納している本会正会員・学生会員（フェロー会員、名誉会員は正会員に含む）
- (2) 公益会員・賛助会員に所属する方、およびシニア会員、個人市民会員、登録団体市民

会員。共著者には本会正会員を1名以上含むこと

※ (1)、(2)共通：共著者の会員も2021（令和3）年6月末現在で2021（令和3）年度までの年会費の完納が必要です。新入会の場合は講演原稿申込時までに手続きをしてください。

- ⑤講演原稿の執筆方法：「講演原稿提出チェックシート」を参照の上、必ず指定の「執筆原稿テンプレート」を使用して作成してください。なお、チェックシート、テンプレートについては研究発表会専用ウェブサイトからダウンロードできるように準備します。
- ⑥講演原稿の送付方法：登録時に、PDFファイルをアップロードしてください。
- ⑦講演原稿の到着確認：登録時に入力した電子メールアドレスに受領通知が送信されます。電話でのお問合せはお断りします。
- ⑧講演原稿の差し替え：登録受付期間内であればWeb上で差し替えができます。新規登録時に入力したパスワードと受領通知（電子メール）に記載の受付番号が必要です。締切後の新規投稿、差し替えは一切受け付けできません。
- ⑨採否通知：講演原稿不採択のときのみ直接連絡します。不鮮明な図表等については、修正を求めることがあります。
- ⑩発表セッション：著者の希望セッションをもとに編成を行います（希望に添えない場合もあります）。
- ⑪講演原稿の著作権：講演論文集に掲載される原稿はすべてJ-STAGE上で公開され、著作権は当会に帰属します。なお、ポスター発表におけるPDFについては、著作権は著者にありますので、ご注意ください。
- ⑫別刷について：別刷は作成しません。

国際セッション講演原稿の募集要項（言語：英語）

研究発表会では日韓廃棄物資源循環学会協力協定に基づく交流事業の一つとして、国際セッションを実施しています。このセッションは、海外の研究者や在日外国人研究者に研究成果を発表する場を提供する意味も含め、発表および質疑応答を英語で行います。今大会の国際セッションは、オンラインのみで開催します。従来の「ショートプレゼンテーション+ポスター発表」方式を変更し、オンラインの特性を活かした口頭発表方式で実施します。例年30~40件の講演原稿が寄せられています。本年は、下記要領で講演原稿を募集しますので、積極的な参加をお待ちしております。

- ①内 容：廃棄物に関わるあらゆる調査研究の成果。ただし、日本語セッションで発表する原稿の英訳発表は不可。言語は英語とする。
- ②発表方法：オンラインでの口頭発表形式とする。発表10分、質疑応答5分程度を予定しているが、発表件数等に応じて発表時間を変更することがある。変更の連絡などは、学会ホームページを通して行います。
- ③講演資格：講演者は、(1)講演申込時までに2021（令和3）年度までの年会費を完納している本会正会員・学生会員（フェロー会員、名誉会員は正会員に含む）(2)公益会員・賛助会員に所属する方、およびシニア会員、個人市民会員、登録団体市民会員（ただし、共著者に本会正会員を1名以上含むこと）、(3)韓国廃棄物学会会員
- ④採否通知：国際委員会が学術研究委員会と連携して講演原稿の採否と区分を決定し、直接連絡する。なお、不鮮明な図表等や原稿の不備については、修正を求めることがある。
- ⑤原稿執筆方法：
 - (1) A4版縦の上下左右に20mmの余白をそれぞれとり、その枠内に53行程度のピッチで英文のみで記入する。
 - (2) 原稿の長さは2ページとする。
 - (3) 第1ページは、1行目に題目を書き出し、1行あけて著者名および所属先名（著者には氏名の前に*印を付す）を右側に寄せて書き、1行あけて本文を書き出す。第2ページ以降は1行目から書く。原稿へ記載する著者の数は自由。なお、プログラム等には、講演原稿登録の際に登録された著者全員を、登録順に記載する。
 - (4) 本文等の文字は、原則としてTimes New Romanの10ポイント（黒字のみ）とし、題目には本文よりも大きな文字を用いる。
 - (5) 図表や写真は、原則として原稿の適当な位置に直接貼り付けた状態でPDF化する。カラーの写真や図表は明瞭なものであること。
 - (6) 第1ページの末尾に左端から右端まで区切り線を入れ、代表連絡者氏名、連絡先、電話番号、E-Mailアドレスを記入する。
 - (7) 連絡先の下に、キーワード（5つまで）を記入する。
 - (8) 英語での原稿募集および執筆要項は、以下の学会ホームページから参照できます。
<https://jsmcwm.or.jp/international/>
- ⑥申込方法：一般セッションの登録要領に準じます。講演原稿登録は、学会ホームページから登録画面に進み、Web上で行ってください。採択された講演原稿はすべてJ-STAGE上で公開されます。
- ⑦登録期間：2021年（令和3年）6月21日（月）～7月26日（月）18時（日本時間）
- ⑧その他：以上に定めのない事項については、「講演原稿の募集要項」、「講演原稿の執筆要領」に定めるところに準ずる。